



人とまちを輝かせる、地域資源を活用した
若者たちのビジネスアイデアを募集！

アイデア
募集

参加費
無料

第4回

八幡浜ソーシャルビジネス チャレンジコンペ

今すぐ!
エントリー



八幡浜の地域資源を活用した社会を良くするビジネスのアイデアを募集します。特に優秀な案は、創業支援を行ったり、実際の企業・団体等とマッチングを図り、事業化を推進していきます。
今年度より、八幡浜市の課題テーマ、あるいは自由テーマからご提案ください。

※詳細はHPの応募要項をご確認ください。

応募対象

全国の小学校5年生～大学生（大学院生を含む）

小学生部門、中学生部門、高校生部門、大学生部門に分かれて提出していただきます。※複数の学年で構成されたグループでの応募も可能です。（上記の場合は最年長の方が所属する部門へ提出してください）

審査委員



愛媛のビジネスのプロ達が勢揃い！

【審査委員（予定）】

八幡浜市長
大城一郎

株式会社アトリウム
國分美由紀

みなと交流館館長
木村謙児

八幡浜市社会福祉協議会 事務局長
田中奈美

【審査委員長】
中小企業診断士
東矢憲二

株式会社伊予銀行
八幡浜支店長 三好 英仁（敬称略）

大学生部門

高校生部門

最優秀賞 八幡浜の特産品
優秀賞 八幡浜の特産品

最優秀賞 八幡浜の特産品
優秀賞 八幡浜の特産品

中学生部門

小学生部門

最優秀賞 八幡浜の特産品
優秀賞 八幡浜の特産品

最優秀賞 八幡浜の特産品
優秀賞 八幡浜の特産品

チャレンジコンペ 7つのポイント

- ① 地域資源を使ったソーシャルビジネスプラン作成のノウハウが学べる。
- ② プラン作成において個別支援が受けられる。
- ③ 社会への関心が高まる。また、社会への当事者意識や自分達でも解決できることがあるのだという実感が芽生えてくる。
- ④ 多面的に自分達のプランについて考えることができる。
- ⑤ 小学生から参加できるビジネスコンペである。
- ⑥ コンペ後、創業支援、マッチング支援等が受けられる。
- ⑦ 他の応募者や地元企業・団体等と交流ができる。



YAWATAHAMA
GENKI PROJECT

主催：NPO 法人八幡浜元気プロジェクト 共催：八幡浜みなと みなと交流館
後援：八幡浜市教育委員会 協力：コダテル



エントリー・応募方法は裏面で！

コンペ事前登録方法

コンペに参加するには事前登録が必要です。期日までにホームページ上で事前登録をお済ませください。

事前登録締切 2023年12月15日(金)

事前登録URL <https://www.re-ygp.com/bizcon>

コンペ応募方法

コンペの提案内容は事業計画書（別途制定様式）にまとめて、ホームページ上の応募フォームからWord又はPDF化したものを作るか、プリントアウトしたものをお送りください。

応募締切 2024年1月12日(金)23:59まで
(郵送の場合は当日消印有効)

提出先 八幡浜みなとみなと交流館
「八幡浜ソーシャルビジネスチャレンジコンペ係」宛
〒796-0087愛媛県八幡浜市沖新田1581番地23

選考フロー・スケジュール

コンペ一次書面審査 2024年1月中

一次審査結果通知 2024年1月末にメールとホームページにて通知を行います。

二次公開審査 2024年2月12日(月・祝)
八幡浜市民文化活動センターにて

10:00～15:00 コンペ二次公開審査
15:00～17:00 交流会
17:00～17:30 結果発表・表彰式

高校生部門 最優秀賞 八幡浜高等学校 A★KIND Girls

【Orange cosmetics are beautiful】
商品化されなかつたみかん、売れ残ったみかんを使ってセット商品（入浴剤・マルチバーム・消臭スプレー）を作ることで資源を無駄に使うことなく、商品の年齢層を幅広くすることでお互いが利となると思った。また、SDGsの観点からみて、地球上にやさしい商品になる。八幡浜にしかないものを取り入れることで八幡浜のPRにもつながる。



2022年度の受賞案 紹介

高校生部門 優秀賞 長浜高等学校 朝木 海地

【蒲鉾板で絵馬を作り奉納しよう！】
八幡浜市にある蒲鉾店に協力を依頼し、蒲鉾板を複数繋ぎ合わせて絵馬を作成したり、絵馬の形を各店舗独自のオリジナルな蒲鉾板にして作成するなどして、「蒲鉾を食べて、自分の夢や目標を実現させる」をコンセプトに子どもから大人までがもっと八幡浜の蒲鉾を食べるきっかけになればと思っている。さらに、不要になるかまぼこ板を捨てるだけではなくて、資源の有効活用できることから環境面への配慮にも工夫ができ、商品自体の知名度向上だけではなくて、絵馬を奉納する神社のPRなど八幡浜の蒲鉾産業を通じて、八幡浜地域全体を盛り上げることができるのではないかと思っている。



高校生部門 優秀賞 松山南高等学校 こみっとみなと

【道の駅×観光～道の駅で繋ぐ八幡浜の観光～】
道の駅に行くハードルはかなり高いと思われる。そこに丁度よく八幡浜の素晴らしい道の駅みなとを見た。2013年に建ったばかりということで、かなり新しく、多くの施設があることがわかった。そこで、気軽に道の駅に寄れることを利用して、そこから観光に繋げていく。
・道の駅に簡単な八幡浜の体験活動ができる場所を常設→魅力を手軽に知ってもらえる
・道の駅限定の商品、現地限定の商品の明確な分別化→現地に行く目的を明確にさせる



2021年までの最優秀賞案 紹介

小学生部門

【八幡浜スタンプラリー】
八幡浜の観光・食・施設などを可能な限り使用したスタンプラリー。密にならないイベントとし、参加者の個人情報を活用。八幡浜の知名度の向上を図る。

中学生部門

【免疫力を高める産直旬食材の定期便】
八幡浜の「免疫力を高める産直旬食材」の定期販売事業を提案。八幡浜を代表する食材である「柑橘」「魚」は免疫力を高めるための栄養素がたくさん入っている。今まさに、コロナ禍で、免疫力を高める事が求められており、消費者のニーズにマッチしていると考えられる。

高校生部門

【オレンジまるごとプロジェクト】
スキンケアプロダクト、ハンドソープの生産・販売をして、八幡浜の特産物でもあるミカンや柑橘を身边に感じてもらう。少しでも多くの柑橘の廃棄量を減らす。SNSを利用し、商品を通して八幡浜の柑橘の魅力をPRする。



大学生部門

【みかん畑迷路化】
使用されていない段々畑のみかんの木を迷路に見立て、何かの物語に出てきそうな雰囲気にととのえる。休憩所を設置し、みかんに関する商品をメインに特産品を販売。暑い時期には熱中症対策としてみかんジュースを配る。



【フィッシュリーザーをキーとした持続可能な競争力の高い地域水産業システムの創出による地場産業への八幡浜地域特性活用振興型貢献とSDGs社会の実現】

八幡浜市の資源の中で、「魚の廃棄される皮・廃棄される魚の皮」を活用する。魚の皮は、刺身など皮をむくなどされ、廃棄される。また、商品規格を満たさない規格外の魚や食用に適しない魚、購入されなかった魚、なども廃棄される。これらの廃棄される皮を八幡浜市の資源として活用する。

